

です。背中がガツと開いていてカッコいい。それから(マルタン・マルジェラ)の肩パッド入りのボディスーツ。これをノースリーブのワンピースの下に着ると、肩パッド部分が露出して、未来肩、シルエットになる。

中野 下着として？

野宮 いいえ、アウターとしても大丈夫です。Tシャツ感覚で着られます。

レオタードみたいで面白いですよ。

中野 レオタードですか！ まさに'80年代ですね！

野宮 そう、それから最近(リキエル・ウーマン)のレオタードをたくさん買いました。ソニア・リキエルの娘さんのブランドで、スポーツウエアもあるので注目です。

中野 それは意外ですね、ソニアはか



野宮 大人の女の人にこそ着こなして

ほしい。もちろんソニア・リキエル定番のニットも着心地は抜群、多少おぼさんばいいイメージがありますが、実はアヴァンギャルドなものや、ユーモアや遊び心があるものもたくさんあります。中野 40歳過ぎてそういう遊びのあるものを余裕で着る、というのはいかがですかね。20代の娘が着ても子どもっぽくてお笑いになってしまうけど、大人の女がやるとイイという。

いま思い返してみると、オールジャンルで面白い。

中野 レオタードというと、'80年代にエアロビクスのインストラクターを本気で目指して、映画『フラッシュダンス』のような格好をしてレッスンを励

レオタード、レグウォーマーにヘアバンド。ジエニファー・ロペスもお気に入りのように『アイムグラッド』のフロモーションビデオでこのスタイルを再現。

出して胸が痛くなってきた

ます。レオタードに、ヘアバンド、レグウォーマー……あの姿を思うと、穴にもぐりたくなる(笑)。野宮 オリビア・ニュートン・ジョンの『フィジカル』もレオタード姿でしたね。

中野 あの頃のアイテムがリバイバルしてくると「あれ？ いいのかもしれない」と思ってしまうところがファッションの不思議なところですね。

野宮 私も少し前までは「スパッツなんか絶対はかないっ！」と思ってました。でも'80年代ブームで新鮮かも……なんて思

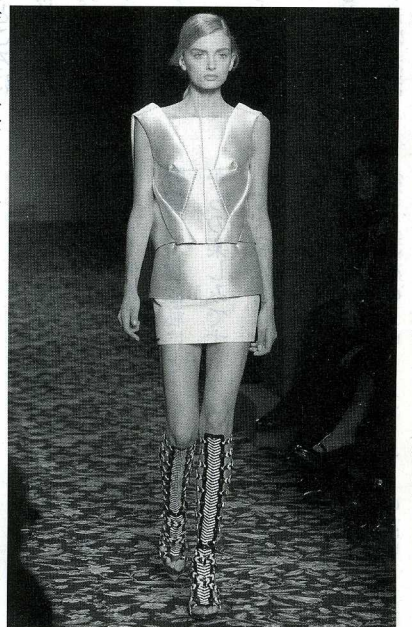
ったりして。

中野 肩パッド、レギンス(スパッツ)……'80年代はリバイバルしてますね。

野宮 私は、なんだかんたいって'80年代にデビューして、ファッションでは失敗したり恥ずかしいこともありましたが、それこそ、ありとあらゆるタイプの服を着て、おしゃれを目いっぱい楽しんでた時期。当時は刈り上げのトンガリキッズでした(笑)。

中野 ちょっと前のことって、恥ずかしいことが多いですよ(笑)。

野宮 でも2000年頃から'80年代が



パレンシアガ肩パッド、コクーン型の背中のライン、ミニグラディエーターサンダルのスタイルが話題。現デザイナーはニコラ・ゲスキエール。Rex Features/PSO



ソニア・リキエル花柄、カンカンドレスやサロベット、レオタードなど楽しさいっぱい。流行にとらわれない姿勢がかえって新しい好みの心をとらえる。SHOWBUT/amanamages

リバイバルしてきて、また新しい解釈で当時のものが面白くなって思えるようになってきた。個人的には子ども時代の母親たちのファッションに憧れていて、(ピエール・カルダン)、(エミリオ・プッチ)、(クレーージュ)、(マリー・クワント)といった'60年代

ものが大好きです。いつ見ても古いと感ずることがないですから。でも改めて'80年代の頃を思い返すと、やっぱり面白かったなと思います。たとえば、当時の東京のゴミ用の袋は真っ黒でしたが、それで作ったスーツの上下を着

今見るとけっこう可愛いレオタードスタイル！